

安全データシート (safety data sheet)

1. 製品および会社情報

製品の名称	バシッドテープ (BAS-id TAPE)
会社名	谷口商会株式会社
住所	岡山県岡山市南区藤田 338-31
電話番号	086-296-5906
FAX 番号	086-296-6507
メールアドレス	info@taniguti.co.jp
推奨用途	アルカリ溶液等の漏洩検知、初期漏洩吸収

2. 危険有害性の要約

GHS分類

物理化学的危険性	該当なし
健康に対する有害性	該当なし
環境に対する有害性	水生環境有害性 短期 (急性) 区分 1 水生環境有害性 長期 (慢性) 区分 1

GHSラベル要素



注意喚起語	警告
危険有害性情報	H400 水生生物に非常に強い毒性 H410 長期的影響により水生生物に非常に強い毒性

注意書き

【安全対策】

- 粉塵を吸入しないこと。(P260)
- 環境への放出を避けること。(P273)
- 保護手袋を着用すること。(P280)

【応急措置】

- 漏洩物を回収すること。(P391)

【廃棄】

- 内容物や容器を法、条例等に従って安全に処理する。または都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に委託して廃棄すること。(P501)

3. 組成および成分情報

単一製品・混合物の区別	混合物		
	成分	CAS 番号	含有率 (%)
基布 (支持体)	ポリエステル不織布	—	90~97
顔料 (機能体)	塩基性硫酸銅	1344-73-6	0.2~8
	塩基性炭酸銅	12069-69-1	0.2~8
不純物及び安定化添加物	なし		

4. 応急措置

吸引した場合	粉塵を多量に吸入した時は、直ちに空気の新鮮な場所に移動させ、呼吸に異常がある場合には、直ちに医師の診断を受ける。
皮膚に付着した場合	直ちに大量の水で洗い流す。
眼に入った場合	眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
飲み込んだ場合	水でうがいをして口の中をよく洗浄する。 気分が悪い時は、医師の診断、手当を受けること。

5. 火災時の措置

消火剤	水噴霧、粉末消火剤、泡消火剤、二酸化炭素など
使ってはいけない消火剤	データなし
特有の消火方法	特になし
消火を行う者の保護	燃焼時に一酸化炭素、アセトアルデヒド、クロトンアルデヒド、アセトン等を発生する事があるので、保護具を着用し、ガスを吸い込まないように風上から消火する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急措置	関係者以外の立ち入りを禁止する。 作業者は適切な保護具を着用し、眼、皮膚への接触や吸入を避ける。
環境に対する注意事項	本品から溶出した物質を含む液体が河川等に排出され、環境へ影響を及ぼすことのないように注意する。
封じ込め及び浄化の方法及び機材	特になし

7. 取扱いおよび保管上の注意

取扱い	適切な保護眼鏡、保護手袋等の保護具を着用し、眼や皮膚への接触を避け、粉じんを吸い込まないようにする。 必要に応じて、換気装置を設置し局所排気または全体換気を行う。
保管	水濡れに注意し、火気および発火性物質から離れた屋内に保管する。 強酸および強アルカリと離して保管する。

8. 暴露防止および保護措置

管理濃度（労働安全衛生法第 65 条の規定に基づく作業環境評価基準）	粉塵の管理濃度	3 mg/m ³
許容濃度（日本産業衛生学会 許容濃度等の勧告 2016 年度）	第 3 種粉塵（その他の無機粉塵） 総粉塵	8 mg/m ³
	吸入性粉塵	2 mg/m ³
設備対策	粉塵則に従い局部排気装置、除塵器を設置する。	
呼吸器の保護具	防塵マスクを着用する。	
手の保護具	保護手袋を着用する。	
目の保護具	防塵眼鏡を着用する。	
皮膚及び身体の保護具	皮膚の露出しない長袖作業衣を着用する。	

9. 物理的および化学的性質

物理的状态	基布に薄緑顔料を定着させたロールテープ状繊維
密度	0.11~0.14 g/cm ³ (かさ密度)
融点	255℃(基布)
発火点	450℃(基布)
溶媒に対する溶解性	基布：水に不溶。70%以上の濃硫酸に溶解。 アルコール・溶剤に不溶。 顔料：水に不溶。苛性アルカリ溶液、アンモニアガス、アンモニア液、アンモニア塩溶液、ポリエチレンアミンなどに溶解。pH2以下の酸に溶解。アルコール・溶剤に不溶。

10. 安定性および反応性

安定性	通常の取扱い条件で安定である。
危険有害反応可能性	pH2以下の強酸と反応し、酸によっては腐食性の高い水溶性銅塩を含む液体が生じる。 顔料は200℃以上で酸化銅(II)に変化する。
避けるべき条件	データなし
混触危険物質	データなし
危険有害な分解生成物	燃焼すると一酸化炭素、アセトアルデヒド、クロトンアルデヒド、アセトン等を発生することがある。

11. 有害性情報

急性毒性	
経口	分類できない
経皮	分類できない
吸入：ガス	分類対象外
吸入：蒸気	分類対象外
吸入：粉塵及びミスト	分類できない
皮膚腐食性及び皮膚刺激性	分類できない
眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性	分類できない
呼吸器感作性	分類できない
皮膚感作性	分類できない
生殖細胞変異原性	分類できない
発がん性	分類できない
生殖毒性	分類できない
特定標的臓器毒性(単回暴露)	分類できない
特定標的臓器毒性(反復暴露)	分類できない
吸引力呼吸器有害性	分類できない

12. 環境影響情報

水生環境有害性 短期(急性)	データなし。一般的な銅化合物のデータにより区分1とした。
水生環境有害性 長期(慢性)	データなし。一般的な銅化合物のデータにより区分1とした。
その他	データなし。

1 3. 廃棄上の注意

事業者が本品を廃棄する場合、都道府県の許可を得た産業廃棄物処理業者に処理を委託すること。

1 4. 輸送上の注意

国際規制

UN No.	3077
Proper Shipping Name	ENVIROMENTALLY HAZARDOUS SUBSTANCE.
Name	SOLID, N.O.S.
Class	9
Packing Group	III
Marine Pollutant	Applicable
MARPOL	Not Applicable

国内規制

陸上規制情報

該当しない

海上規制情報

国連番号	3077
国連分類	9
品名	環境有害物質(固体)
容器等級	III
海洋汚染物質	該当
副次危険	—

航空規制情報

国連番号	3077
国連分類	9
品名	環境有害物質(固体)
等級	3
副次危険	—

特別の安全対策

輸送に関しては、水濡れ、荷崩れがないよう丁寧に扱う。

1 5. 適用法令

消防法

1000kg 以上を保管する場合、消防法により指定可燃物の扱いになるため、取扱いは市町村条例に定める基準に従う。

毒物及び劇物取締法

非該当

労働安全衛生法

名称等を表示し、又は通知すべき危険物及び有害物（銅及びその化合物）

危険物船舶運送及び貯蔵規則

有害性物質

航空法

その他の有害物質

水質汚濁防止法

指定物質（銅及びその化合物）

大気汚染防止法

有害大気汚染物質に該当する可能性がある物質（銅及びその化合物）

1 6. その他の情報

引用文献等

JIS Z 7253 (2019)
 NITE：独立行政法人 製品評価技術基盤機構 NITE-CHRIP
 経済産業省 事業者向け GHS 分類ガイダンス